

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	社会と歴史（海洋の制度）				学期	曜日	校時
英語名	Society and History (Maritime Institution)						
担当 教員名	片岡 千賀之	単位数	2 単位	必修 選択	選択	前期	月曜日 1 校時
授業のねらい・内容・方法							
この講義では、海洋思想、海洋の利用と開発、海洋制度の歴史を概観しつつ、海の憲法と呼ばれている国連海洋法条約の内容を検討する。また、日本の海洋制度についてもふれる。 課題レポートを通して海洋制度に関するトピックスを解説できるようにする。							
テキスト、教材等							
教科書は用いない。授業計画に沿ってプリント資料を配付する。最初の講義時間に参考文献を紹介する。							
対象学生	成績評価の方法				教員研究室		
全学部	定期試験（70%）、課題レポート（20%）、 授業への参加状況（10%）						
授 業 計 画							
第1回 講義の概要、参考文献の紹介、海洋の自由と海洋論争 第2回 海洋の分割と国連海洋法条約の成立過程 第3回 国連海洋法条約の構成、意義 第4回 領海、接続水域 第5回 国際海峡、群島水域、島の制度 第6回 大陸棚の開発と制度 第7回 排他的経済水域（200カイリ制度） 第8回 公海 第9回 深海底制度 第10回 海洋環境の保護と保全 第11回 海洋制度と船舶の航行 第12回 海洋紛争の解決制度 第13回 日本の領海、大陸棚、排他的経済水域 第14回 " 第15回 定期試験							
オフィスアワー（質問受付時間） 月曜日の午後、教員研究室で対応します。不在の場合があるので、事前に在室を確認してから来て下さい。							